

## 災害時の避難に関する専門調査会 津波防災に関するワーキンググループについて

平成 22 年2月に発生したチリ中部沿岸を震源とする地震による津波では、17 年ぶりに津波警報(大津波)が発表され、津波ハザードマップや避難指示・勧告発令等のあり方、津波防災に関する知識のさらなる啓発の必要性、遠地津波への対応等の課題が明らかになった。

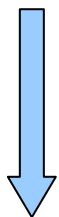
本ワーキンググループは、現状の津波対策を再整理して課題や問題点を明らかにし、近地津波と遠地津波それぞれの特性を踏まえた改善策を検討し、より強化すべき対策や支援方策についてとりまとめる。

### 【検討事項(案)】

- (1) 津波避難の適切な実施に必要な対策のあり方
  - ・津波警報等、津波ハザードマップ、避難指示等のあり方
  - ・情報伝達のあり方
  - ・避難路、避難先、避難所、避難誘導のあり方 など
- (2) 遠地津波を想定した津波対策
  - ・猶予時間を効果的に活用した津波対策の検討
  - ・津波警報発表や事前情報発表のタイミング・内容等の検討 など
- (3) 津波に関する知識の普及啓発、学校防災教育、避難訓練等のあり方
  - ・学校等における津波防災教育のあり方
  - ・津波避難訓練のあり方 など
- (4) 漂流物の発生防止対策等

### 【検討スケジュール(案)】 (2ヶ月に1回程度の開催を予定)

平成22年 第1回開催



- ・これまでの津波被害、現在の津波対策の整理
- ・遠地津波を想定した津波対策の検討
- ・津波避難の適切な実施に必要な対策のあり方の検討
- ・その他対策の検討

平成24年春頃 報告取りまとめ

# 災害時の避難に関する専門調査会 津波防災に関するワーキンググループ委員候補(案)

- (座長) ※ たなか あつし  
田中 淳 東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター長・教授
- あべ かつゆき  
阿部 勝征 東京大学名誉教授
- いくた かずまさ  
生田 和正 (独)水産総合研究センター水産工学研究所水産土木工学部長
- いそべ まさひこ  
磯部 雅彦 東京大学副学長  
(大学院新領域創成科学研究科社会文化環境学専攻教授)
- ※ いまむら ふみひこ  
今村 文彦 東北大学大学院工学研究科附属災害制御研究センター教授
- いわた たかよし  
岩田 孝仁 静岡県危機管理部危機報道監
- ※ かただ としたか  
片田 敏孝 群馬大学大学院広域首都圏防災研究センター長・教授
- くにざき のぶえ  
国崎 信江 株式会社危機管理教育研究所 代表
- こむろ ひさこ  
小室 広佐子 東京国際大学国際関係学部准教授
- さたけ けんじ  
佐竹 健治 東京大学地震研究所副所長(地震火山情報センター長・教授)
- たかはし しげお  
高橋 重雄 (独)港湾空港技術研究所研究主監兼アジア・太平洋沿岸防災研究センター長
- にしで のりたけ  
西出 則武 気象庁地震火山部長
- のだ たけのり  
野田 武則 岩手県釜石市長
- やまざき のぼる  
山崎 登 日本放送協会解説副委員長
- よしい ひろあき  
吉井 博明 東京経済大学コミュニケーション学部教授

(※は、災害時の避難に関する専門調査会委員)